

輝き

三木市立三木特別支援学校
学校通信 No.14
令和3年3月1日

一人一人が「輝き」、「主体的」に
活動する児童生徒の育成
小学部 ともにかがやく
中学部 Together With You
～みんなでつかもう～

3月3日はひな祭り

校長 小林 義直

3月3日はひな祭りです。ひな祭りとは、女の子のすこやかな成長と健康を願う、「桃の節句」の行事です。ちょうど桃の花が咲く春らんまんの季節なので、3月3日の上巳(じょうし)の節句は「桃の節句」とも呼ばれています。桃の木は、中国では病魔や厄災をよせつけない不老長寿の仙木とされています。桃はとても縁起のいい植物だそうです。桃の木ので新型冠状病毒感染症を早く終息させて欲しいものです。また、本校では、上の写真のように玄関に七段飾りの豪華なひな人形が飾られています。全部で15人いるので十五人飾りとも呼ばれるそうです。兵庫県では緊急事態宣言が解除の時期となっています。しかし、まだまだ感染症対策は十分にとっていく必要があると考えています。児童生徒の成長と健康を願うばかりです。



春が訪れています

本校の梅の花が満開を迎え、椿がつぼみから花を咲かせつつあります。また、桜のつぼみも赤みを帯びて膨らんできました。小・中学部の花壇やプランターにみんなで植えたチューリップも大きく葉を広げ始めました。学校の花壇にある水仙も大きく成長してきました。そろそろ、虫たちも動き出そうとしています。今年の啓蟄は3月5日です。地中で冬ごもりしていた虫や蛇、蛙、とかげなどが、早春の光を浴びて温もった土から這い出して来る時期です。土の中で越冬していた蛹(さなぎ)が地上に出てきます。冬の間は土の中でじっとしていたアリなどの虫たちも、土自体に日があたるようになってくるため巣の中が暖かくなり、続々と動き出す季節が始まりました。

学校では今年度のまとめをしっかりと、来年度へ引き継ぐ準備の時期となりました。緊急事態宣言下での個人懇談会へのご参加、ありがとうございました。個別の指導計画や個別の教育支援計画について保護者の皆様と話し合った内容をもとに、来年度に向けて目標を立てて次年度の取組計画の準備を進めて参ります。また、3月19日(金)の卒業式のご参加をよろしくお願いいたします。昨年同様、規模を縮小して実施し、ご来賓の皆様の参加はご遠慮いただき保護者の皆様のみ参加としています。ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。